

交通安全情報

お子さんの登下校中の安全を確保するのは親であるあなたの責任です。

安全に自転車に乗るために

小さい子供は自転車、キックスケーター、スケートボードに一人で乗るスキルがまだ十分にないので、このような乗り物に乗るのはフェンスで囲まれた場所が最も安全です。

少なくとも10歳になるまでは、車両やドライブウェイから離れた場所で自転車に乗るべきです。子供達はまだ自転車の乗り方を学んでいる段階なので、保護者が自転車や徒歩で付き添い、安全な自転車の乗り方について話し合うことが重要です。

10～12歳の子どもは交通量の多い道路から離れた場所で自転車に乗るべきです。

16歳未満の子供と付き添いの大人は歩道で自転車に乗ることが許されています（自転車禁止の表示がある場合はこれに限りません）。

お子さんに、常に以下に留意して安全に自転車に乗るように教えましょう：

- 以下を含む自転車の路上規則に従う：
 - 歩道の左側を使用する。
 - 歩道では歩行者が優先されます。
 - ドライブウェイを出入りする車に注意する。
- サイズの合った自転車用ヘルメットを着用する—これは法律により義務づけられています。
- 他の道路使用者からよく見えるよう、ベストなど明るい色の衣服を着用する。

大きなお子さんについては、一人で自転車に乗れるかどうかを判断するに当たっては以下を慎重に考えてください：

- 移動経路はどのくらい安全か？
- 自転車スキルはどの程度か？
- 交通環境において自分の周囲の状況をどの程度認識しているか？
- 予期せぬ危険にどの程度対応できるか？

お子さんの通う学校に、児童による学校敷地内への自転車の持ち込みに関する規則があるはずです。お子さんに常にこの規則を守らせてください。



さらに詳しく知る：

教育省の交通安全教育プログラム

(<https://education.nsw.gov.au/road-safety-education>) を参照するか、教育省のウェブサイト (<https://education.nsw.gov.au>) にアクセスして交通安全教育について検索してください。